

〒300-1152 阿見町荒川本郷 1338-15 C-2
tel&fax:895-0340 携帯: 090-1548-5294

あなたのみらいがふくらむまち

海野隆議会

報告



sougousenryaku@gmail.com

海野 阿見で検索

最新情報はブログで

VOL 2-10

平成30年9月議会

阿見町9月議会は7日に開会し、一般質問、決算特別委員会、各常任委員会を行い、28日の最終日に全議案を可決して閉会しました。私は全議案に賛成しました。

可決・承認・同意された議案は、平成29年度決算、阿見町文化芸術振興基金条例、平成30年度一般会計他補正予算、朝日中学校増築工事契約、道路用地の取得、道の駅凍結に伴う賠償など21議案でした。

菅谷教育長が任期満了で退任、新教育長に湯原正人さんが同意されました。これまでの菅谷教育長のご尽力に敬意を表するとともに感謝申し上げたいと思います。

●新教育長に湯原正人氏

平成30年9月阿見町議会最終日に、菅谷教育長の任期満了に伴い、千葉町長は新教育長に湯原正人氏を任命し、賛成多数で同意しました。私も同意しました。

新教育長として任命同意された湯原正人氏は、土浦一高、茨城大学教育学部を卒業し、37年間の教員生活の内、阿見町で15年、土浦市で16年、土浦市教育委員会では学校教員人事等を担当し、平成22年3月に阿見中学校校長を最後に定年退職。現在、保護司として青少年の更生に尽くしています。

教育に対する情熱、子どもたちへの愛情、教育行政の経験など新教育長として申し分のない経歴です。教育長としての手腕に期待しています。

議会では、当選一期目の議員を中心に多くの反対者が出たのは予想外で驚きました。反対理由を聞きたいものです。

●総務常任委員会での主な質疑

質問: 道の駅整備検証委員会のあり方について伺います。

答弁: これまでの道の駅検討委員会から新しく組織される検証委員会のメンバーとして加われるよう要望がありました。

質問: 検証委員会の議論について議会への報告を求めます。

答弁: 全員協議会等の機会を利用し必要に応じて議会に報告する予定です。

質問: 道の駅指定管理予定者であるファーマーズフォレストに支払う162万円余の損害賠償に関して損害賠償後に係争になる恐れはありませんか。

答弁: 損害賠償に関する合意に基づいて支払いをするので、後日、係争が起きることはありません。

●民生教育委員会での主な質疑

質問: 寄付金1千万円による阿見町文化芸術振興基金の用途について具体的な指定はありましたか。

答弁: 担当者が確認したところ自由に使用して良いという意味



があり、文化芸術に関して使用することとし、たとえば毎年100万円くらいの規模で10年間にわたってというようなことを考えていますが、これから検討します。

質問: 生徒指導支援員の職務内容、雇用形態、採用適格者などについてどのように考えていますか。

答弁: 問題行動を起こしたものの、暴力行為や器物損壊など警察との連携を必要とする事案、保護者との話し合い、生徒指導に関する助言などについて期待しています。教育委員会に所属し必要に応じて各学校に出向き対応します。採用は警察官として20年以上あるいは生徒指導に経験と意欲のある方が適任者。小中学校に2名配置を予定しています。

質問: 具体的に生徒指導支援員を必要とする学校現場の状況がありますか。

答弁: 中学校で教師に対して暴力を振るった事例があります。

質問: 子ども子育て支援対策推進事業の調査委託料について、内容、調査時期などを伺います。

答弁: 27年～31年度5ヵ年の子ども子育て支援計画が終了するので、次期計画のための調査を予定しています。31年1月ごろにアンケート方式で保育、学童保育、病時保育等の需要調査を行います。



●産業建設常任委員会での主な質疑

質問: 阿見東部工業団地・阿見吉原地区企業誘致事業の補助金補正金(奨励金)、5千百万円の内容について伺います。

答弁: 大和ハウス工業の倉庫新設に伴い、想定以上の施設となったことから、当初見込んでいた補助金(奨励金)を増額したものです。

●決算審査での主な質疑



私に関心を持った質疑及び私が行った主な質疑についてご報告します。その他の項目についても多くの議論があり、詳細は11月11日の「議会報告会」で報告されます。

●臨時職員の状況について

現在、阿見町の正職員は298名で特別職や県派遣職員を含むと303名です。それに対して、臨時職員は262名、嘱託職員が50名、合計で312名です。役場で働いている職員の2人に1人は臨時的職員です。これには臨時的職員の雇い止めや賃金（時間給が大半）などの雇用問題が生じます。経験を積んだ臨時職員は仕事の理解力や遂行能力、窓口での対応力なども高く、「同一労働同一賃金」という面からも課題となっていると思います。

●霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟会負担金2万円について

霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟会は、11市町村（土浦市・石岡市・龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市・かすみがうら市・小美玉市・美浦村・阿見町・河内町・利根町）で構成されています。毎年、幹事会、総会、陳情活動、広報、視察などを行っています。会費は利根町と河内町が1万円、その他の9市町村は2万円です。平成3年の準備会から27年間、平成8年に正式に発足してからも22年間、地道に活動を続けています。霞ヶ浦の高浜入り約1キロメートル、土浦入り約4キロメートルの二つの橋を架ける構想です。現段階は夢の段階、構想の段階で実現の時期等については議論になっていません。

●県南地域広域交通対策協議会負担金550万円について

茨城県の公共交通施策は、県北、鹿行、県南、県西の県内4地域に国や市町村、交通事業者等で構成する協議会を設置し、広域的な広域バスネットワーク事業において実証運行を開始しています。その内の一つが「稲敷エリア広域バス」で3ルートで運行、平成29年度実績は、1便当たりの平均の乗車人数は1.5人で、その後、荒川沖駅乗り入れなど工夫した結果、平成30年1月中では2.5人です。しかし、採算ラインからはほど遠く、広域的公共交通の維持のために今後も町民の税金を投入し続けるか議論をする時期ではないかと提言しました。

●町民プール維持管理費330万円について

平成29年度の町民プールの利用状況は、水泳教室8回、人数103人を入れて、利用日数が22日、利用者数は181人で、利用者一人当たりの経費は18,255円でした。平成28年度は利用日数が27日、利用者数は377人で、利用者一人当たりの経費は10,422円でしたので、大幅な経費増加となりました。平成30年度は、一般開放を休止し、水泳教室のみに利用するという事で136万円の予算を計上しています。町民プールの今後のあり方について議論を深め結論を出すべき時ではないかと提言しました。

●一般質問を行いました

海野：学校の働き方改革で実現すべき本来の目的及び成果は何か

菅谷教育長：自らの人間性を高め、児童生徒に対して効果的な教育活動を実現すること



海野：阿見町教育委員会では、いち早く学校にタイムカードを導入するなど、学校の働き方改革に取り組ん

できました。私は平成27年12月新教育長となった菅谷教育長に「教員が子どもたちと向き合う時間を確保するために教員を補助する事務補助職員を配置すべきではないか」と提言したことがあります。これまでの取組みと働き方改革で実現すべき本来の目的及び成果について伺います。

教育長：教職員の負担軽減及び生徒指導の充実を図るため、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、学校教育指導員等の専門職の配置を行ってきました。働き方改革で実現すべき本来の目的及び成果は、学校におけるこれまでの働き方を見直し、児童生徒と向き合うための時間を十分確保し、教師が自らの人間性を高め、児童生徒に対して効果的な教育活動を実現することが目的であり、子どもに向き合いながら成長させることができると考えます。

海野：基本的に学校以外が担うべき業務とされた「給食費等学校徴収金の公会計への移管など徴収管理」について伺います。

教育長：給食費等学校徴収金については、学校口座ではなく、町会計に直接納付される公会計化が必要であると考えられます。なるべく早期に公会計化が実現できるように、現在給食費収納システムについて、検討しています。

海野：スポーツ庁及び茨城県教育委員会指針による部活動における影響と阿見町の方針について伺います。

教育長：今年度8月12日～16日の5日間を学校閉庁日と設定しました。スポーツ庁及び県の運営方針に基づき、8月に「阿見町運動部活動の運営方針」を策定し、適切な休養日等について設定し、運営方針に明記しました。

教育次長：阿見町では特に適切な休養日の設定ということで、具体的に毎週木曜日、学校閉庁日、年末年始は部活動を行わない。朝の部活動も行わないことにしました。

無料法律・生活相談

●地域や家庭での日常生活上の問題や法律に関わる問題などに遭遇して解決できずに悩んでいる方の相談に応じます。予約が必要です。

予約は、090-1548-5294

阿見町議会報告会

11月11日(日)

午前10時：中央公民館

午後2時：本郷ふれあいセンター

